

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-10-1
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 2 8 年度
項 目	備品消耗品費	金 額	4, 2 1 2 円
内 容	キングファイル（事務用品）の購入		
支 払 先	ステフォレ	支払年月日	平成 2 8 年 1 0 月 2 1 日
備 考	会派にて議会資料等の整理に使用 （キングファイルA 4 S × 3 個） ＜本体額3,900円、消費税312円＞		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			



兵庫県加古川市加古川町北在家793-1
TEL: 079-451-1155
***** ご利用明細 *****

2016/10/21(金) 11:46 店0001 No 0046
担当者 0034: [REDACTED]

コード	数	品名	単価	金額
4971660018758		キングファイルSDDE A4S 青		
	1	1,300		1,300
4971660018758		キングファイルSDDE A4S 青		
	1	1,300		1,300
4971660018765		キングファイルSDDE A4S グレー		
	1	1,300		1,300

外税対象額 3,900
消費税(8%) 312

合計 3点 ¥4,212

お預り ¥4,250
お釣り ¥38

ご利用ありがとうございます。



兵庫県加古川市加古川町北在家793-1
TEL: 079-451-1155

領収書

2016/10/21 (金) 11:46 No 0046

収入

印紙

新市民クラブ様

¥4,212-

(内消費税 8% 312)

内訳

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-10-2
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 2 8 年度
項 目	備品消耗品費	金 額	6, 5 3 9円
内 容	クリアホルダー他事務用品の購入		
支 払 先	ナフコ加古川店	支払年月日	平成28年10月21日
備 考	会派にて議会資料作成、整理に使用 (クリアホルダー、コピー用紙、ドッチファイル購入) <本体額6,055円、消費税484円>		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

新市民クラブ様

NO:0442250
2016年10月21日

¥6,539- (全額現金支払)
(入金分消費税等 484円を含む)

但し、お買上レシートNo.004-48362 品代

担 当

お買上店舗
ナフコ加古川店 TEL:079-456-1271
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



お買い上明細

ホームプラザナフコ 加古川店
2016年10月21日 11:29
担:3070786/

21	FD クリアホルダー FD-	
	20205959	¥1,058
21	Nコピー用紙A4 A4 25	
	20565251	¥1,390
21	スーパドッチFA4S 147	
	21862625	¥1,077
21	ドッチFA4S8CM 247	
	25032031	¥734
21	ドッチFA4S8-3 247	
	25032062	¥1,962
21	ブ名刺ポケット付クリ A4	
	26014142	¥318

合計 ¥6,539

*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、
お持ち下さい。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-10-3
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 2 8 年度
項 目	資料購入費	金 額	4, 4 2 8 円
内 容	BAN-net 15Mコース利用料 (2016/9/1~9/30)		
支 払 先	BAN-BANネットワークス㈱	支払年月日	平成 2 8 年 1 0 月 2 7 日
備 考	会派執務室用利用料		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			18-11-1
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	研修費	金 額	¥ 37,480- 円
内 容	NoMA 行政管理講座 「地方議員のための議員活動の基本講座」		
支 払 先	日本経営協会	支払年月日	平成28年10月 
備 考	鉄道賃+急行料金 (旅費) (講座参加料) 加古川 ⇄ 名古屋 栄 18,040円 18,440円 往復		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

№ 012907

加古川市議会新市民クラブ 領収書
稲次 誠 様

印紙税法第五条
の非課税文書に
該当するため収入
印紙は貼付せず

¥ 19,440 -

上記 金額正に領収いたしました。

但し1/4「地方議員のための「議員活動の基盤」講座
参加料として

平成28年10月17日

入金内訳	
現金	
小切手	
振込	
手形	



一般社団法人日本経営博

常務理事・中部本部 大久保

担当者

- | | | |
|--|---|-------------------|
| ☐ 本部事務局 | 〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 | ☎(03)3403-1336(代) |
| ☐ 関西本部 | 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル | ☎(06)6443-6961(代) |
| ☒ 中部本部 | 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル | ☎(052)957-4726(代) |
| ☐ 九州本部 | 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル | ☎(092)431-3365(代) |
| ☐ 北海道本部 | 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1 札幌北三条ビル | ☎(011)241-7500(代) |

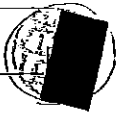
出張調査届

平成28年10月 28 日

市 議 会 議 長 様

会派名 新市民クラブ

代表者 村 上 孝 義



このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。

出張者氏名 稲次 誠

調査都市名及び調査内容

NOMA行政管理講座「地方議員のための議員活動の基本 講座」
(名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK名古屋放送センタービル)

出張期間 平成28年10月14日(金)(1日間)

旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路 JR 新 幹 線 のぞみ 徒歩	加古川駅	新幹線 こだま
	宿 泊 料 (単価 円 日分)	円			
	鉄 道 賃 ((4,750円+200) × 2)	9,900 円			
	急行料金 (4,070円 × 2)	8,140 円		西明石駅	名古屋 市営 東山線
	航 空 賃 ()	円		新大阪駅	
	車 賃 ()	円		名古屋駅	名古屋 市営 東山線
	船 賃 ()	円		栄 駅	
	出席者負担金 (18,000円 × 1.08)	19,440 円		会 場	※復路同じ
	そ の 他 ()	円			
	合 計	37,480円			

※ 届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。



出張調査研修報告書

平成28年10月28日

市議会議長様

会派名 新市民クラブ

出張者氏名 稲次 誠



印

印

印

印

下記のとおり報告します。

日 程 平成 28年 10月 14日 ～ 平成 28年 10月 14日

視 察 先 NHK名古屋放送センタービル（愛知県名古屋市東区東桜1-13-3）

視察（調査）事項

議員活動の基本 講座

1. 議会の権限 2. 予算・決算における審議 1) 審議方法 2) 予算の修正 他
3. 議員の発言 1) 質問 2) 質疑 3) 発言の責任 他

復命事項（所見及び感想）

※別紙参照（資料-1）

出張に伴う経費の精算

前 渡 金 額 37,480 円

精 算 額 37,480 円 過 不 足 額 0 円

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

(資料-1)

平成 28 年 10 月 28 日 (金)

新市民クラブ) 稲次 誠

出張調査研究報告書

講習名:「議員活動の基本」

講師:(株) 地方議会総合研究所 所長 廣瀬 和彦

議員になり 2 年経過し、これまで議会活動に取り組んできた中で、都度自身の認識不足に気付くこともあり、改めて本講座を受講いたしました。内容や所見については報告いたします。

【議会の権限】

議会は「議決権」「選挙権」「監視権」「意見表明権」「自律権」を有している。その中で監視権の内、再認識した部分は以下であります。

検閲検査権) 資料請求権は法的に権限がなく、量及び質を落とし提出することも可能であることに對し、
当権限及び 100 条調査における資料請求には法的効力がある。

100 条調査) 本調査は犯人捜しでなく、経緯を知り再発防止に向けてどうするのか。

確かにそうであるが、イメージとして犯人捜しを行う印象でした。

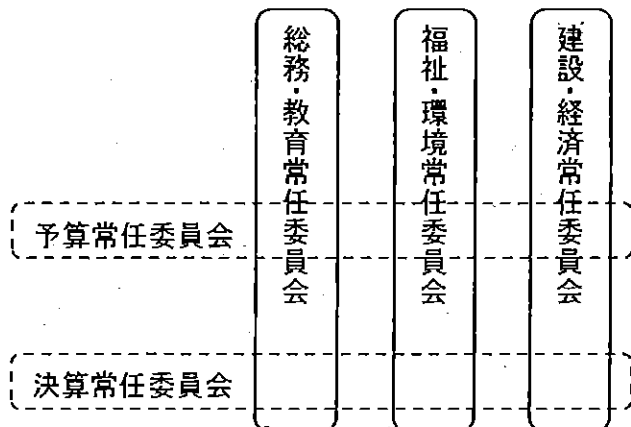
この他、議員選出の監査委員は法改正により任意の設置でよくなったとのこと。加古川市において、現在 2 名の定数を減らしても良いとは思いますが、議員として市民の立場に立った視点、また経緯の審査も含め議員からの選出者が最低 1 名は必要と考えます。この他、目的からは若干外れるが、法的手続きをはじめ契約に関わることや財政管理に對し議員として得られる部分も多くあると考えます。

【予算・決算審査について】

現在本市で実施している審査においては、常任委員会への分割付託であるが、これは「議案一体の原則」に反する可能性があり、極めて不適法との指摘がありました。正直、現在の方法により議員全員が関わり、より細かく審査出来、当たり前であると認識しており問題性を認識していませんでした。

不適切な理由として、総務・教育委員会を除き歳入歳出の修正を行うことができないとの事でありました。今まで約 7 割の議会がこの仕組みをとってきたが、近年、非常に少なくなっているとのこ

縦割りの常任委員会に對し、横串となる予算・決算委員会を設置することで、「議案一体の原則」が保たれる。



とでありました。理想的な形は予算・決算常任委員会を設け、議会から付託された案件を分科会（各委員会を分科会とする）にかけると言うものです。結果としてやっていることは変わらないが、違いは委員会では採決できないこと、また法に抵触しない仕組みと言うものでした。

分割付託による審査のメリットとして、常任委員会で詳細に審査できることと一齐に審査できるため短い日数で審査が終了すること、また議員全員が審査に参加できることでありましたが、現在の加古川市議会の1日1委員会制を用いた予算・決算審査で言うと、短期間と言う部分のメリットは多少なりとも損なっていると言えます。過去に特別委員会を設け審査しており、現在の常任委員会での審査に変わった経緯があるとのことですが、まずはしっかり審査において責任を果たし、運営方法として期間や事務的負担、議会の公開等、どこに争点を置くのか、また主観の違いもありそれぞれの目的と効果に対し優先されるべきは何かを議論する必要があると考えます。

次に予算の修正において修正以外の議会意思の表示として、「予算に対する付帯決議」「予算の組み替え動議」「執行保留決議」があり、賛成反対の意思だけでなくいずれかの意思表示が議会の責任として必要であることが認識できました。

【質問】

一般質問において、議会運営の円滑化のために事前通告を実施しているが、理事者と議員の公平性を考えると、理事者からも答弁書を提出してもらうことが望ましいとのことでありました。

答弁を予測しておくことは必要であるが、再質問の際ピントがずれることが実際に発生していると思います。また再質問は自分の質問の範囲内（質問に対する答弁）であり、どんどん狭くなるはずであるが、範囲を超えた質問にいたることが生じているようにも思い、一定の整理を図るためにもこれには同感します。質問のスタイルとしては、本来、質問は理事者に対して行うと言う考えの下、一問一答方式を採用する議会が増加しており、一括質問方式を取る議会が減少しているとのことでした。討論の時こそ議員側を向くべきとの補足もありました。質問は理事者に対してだけでなく、市民を代表しての質問であり壇上で行うことにより傍聴者に対し分かりやすい等それぞれのメリットも伴い賛否はあると思いますが、現状の選択可能な状況が望ましいと考えます。

【質疑】

質問と質疑の相違点

質 問	質 疑
・当該団体の事務全般を対象	・議題となった案件を対象
・疑問点と自己の意見を述べるができる	・疑問点だけしか述べるができない
・原則定例会でのみ行うことが可能	・定例会・臨時会を問わず行うことが可能

※基本的に質疑は①提案理由にかかる質疑 ②委員長報告に対する質疑 の2つ

質疑について理解はしているものの、いざ答弁に対し自己の意見を述べがちになるため気を付けたいと思います。

【まとめ】

研修の中では項目毎に多くの自治体及び議会の事例が挙げられました。議員の権限を行使すると言うと、強制的、高圧的な印象を持つ内容もありましたが、市議会は市の議決機関であるとともに、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識し、その機能を十分に果たすよう運営しなければならず、また市民の信託に応えなければならない責任と認識の下、必要な権限であると再認識しました。現在の加古川市で見ると、そこまでの必要がないのか、それとも必要なのか、改めて考えるところがありました。反対をするにも責任ある対案が必要であることもあらためて認識しました。

今回の研修を終え、恥ずかしながら勉強不足、理解不足であったところを実感しました。これまで議会において、様々な規則や考え方がある中で、自分なりに妥当であり正しいと思い取り組んで来ましたが、完全に肯定されるとも言い切れない。しかし、研修の内容がすべて正しいとも思っていません。法に基づくところはもちろん準ずるべきであるが、その範囲内ではそれぞれの立場や地域性、そしてこれまでの経緯がありそれぞれの主観や視点、立場により意見も異なるが、議員個人としても議会としても何かを変えるなら、「問題点の把握」「対策・改善」「検証」をしっかりと行うよう努めたいと思います。

今後も日々取り巻く環境が変化する中で、多くお意見や考え方に触れることは大変重要であり、研修を始めその様な機会があれば積極的に参加し、資質向上に努め、議会として議員として責任を果たしたいと思います。

以上

都道府県議会議員
都道府県議会議員
市町村議会議員
市町村議会議員
各会派代表者
議会事務局庶務課長 殿

一般社団法人日本経営協会
常務理事・中部本部長 大久保 若穂

<名古屋地区>NOMA 行政管理講座のご案内

[平成28年 10月14日(金)開催]

地方議員のための

議員活動の基本 講座

～議会の権限・予算・決算審議・発言・議会改革等の要点～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

地域主権の流れの中、多くの自治体で議会改革が進められております。地域の民意を汲み上げ、自治体の意思決定していく地方議員・議会の果たす役割と責任は、近年ますます重要になってきております。

本講座は、地方議会を取り巻く現状を知り、地方議員の皆様にご活躍いただくための基本的な実務について、議会の権限等の基礎的なところから、予算・決算における審議や発言、議会改革の取組みの要点等をわかりやすく解説致します。

時節がらご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

記

日 時：平成28年 10月 14日(金) 10:00～17:00

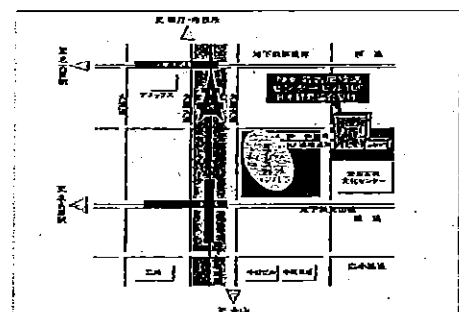
会 場：NHK 名古屋放送センタービル内教室 (名古屋市東区東桜 1-13-3)

講 師：(株) 地方議会総合研究所 所長

明治大学政治経済学部講師 廣瀬 和彦 氏

参加料(負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合 計
NOMA会員	18,000 円	1,440 円	19,440 円
一 般	20,000 円	1,600 円	21,600 円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)桜が丘より徒歩5分
地下鉄御通線(6分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直達

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。

折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

- ・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
- ・負担金は原則開催日の3営業日前までにお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込のお取消は、開催日の3営業日前までにご連絡ください。
- ・負担金は返却いたしかねますので、ご参加申込の方のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書が必要な場合は裏面をご参考のうえご連絡ください。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

開催日の3営業日前～前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

ご宿泊：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申し込みくださいますようお願いいたします。

ご参考までに会場周辺のホテルを、下記の通りご案内申し上げます。

※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただきますと、宿泊料金の割引がございます

※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交 通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000 円～13,000 円(15～20%割引有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000 円～	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当:長谷川・里見)

お申込先 〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 ※お問合せは、平日の9:15～17:15 にお願ひいたします

以上

I 議会の権限

1. 議決権
2. 選挙権
3. 監視権
 - ・報告および書類受理権
 - ・検閲調査権
 - ・監査請求権
 - ・調査権 (100 条調査)
 - ・承認権
 - ・同意権
 - ・不信任議決権 (阿久根市議会の例)
4. 意見表明権
 - ・意見書提出権
 - ・諮問答申権
 - ・請願受理権
5. 自律権
 - ・決定権
 - ・自律権の種類
 - ・自主解散権

II 予算・決算における審議

予算

1. 予算の種類
2. 予算の内容
3. 予算提出時期
4. 予算提出資料
5. 議決の対象となるべき予算項目
6. 予算の審議方法
7. 予算の分割委託
8. 予算の修正
9. 補正予算に対する増額修正
10. 補正予算の先決について
11. 予算の組替え動議
12. 予算に対する附帯決議
13. 予算の執行保留

決算

1. 決算の議会への提出
2. 決算の役割と議決対象
3. 決算提出時期及び認定時期
4. 決算認定

<講師紹介>

(株)地方議会総合研究所 所長
明治大学政治経済学部 講師 廣瀬 和彦 氏
昭和 48 年東京都出身 平成 7 年明治大学法学部法律学科卒業
『著書』Q&A 地方議会議員ハンドブック/政務調査費ハンドブック/
100 条調査ハンドブック(ぎょうせい) 他多数

III 議員の発言

質問

1. 一般質問とは
2. 質問通告書
 - ・質問通告書の必要性
 - ・質問通告書の留意事項
 - ・良い通告書の例
 - ・悪い通告書の例
3. 質問/質疑における事前聞き取りの是非
4. 質問の方法・回数
 - ・一括質問/答弁と一問一答制
 - ・質問者の位置
5. 質問/再質問の範囲
 - ・長の個人的見解を求めることが可能か?
 - ・議長に対する質問が可能か?
 - ・議会事務局長に対する質問が可能か?
6. 質問時間
 - ・質問回数/質問時間の制限状況 等
7. 無通告による質問の取扱い
8. 重複質問
9. 質問における要望
10. 質問における資料請求
11. 議場への携帯品の持込み

質疑

1. 質疑とは ~4 つの注意事項
2. 質問と質疑の相違 ~3 つの相違点
3. 委員会付託前の質疑と委員長報告後の質疑

発言の取消し及び訂正

1. 意義
2. 発言取消しと発言訂正の範囲
3. 発言訂正又は発言取消しの手続き
4. 発言取消し方法
5. 発言の取消し及び訂正が可能な期間
6. 発言取消しと当該発言に対する議員の責任
7. 発言の取消しと会議録の関係

発言の責任

1. 発言自由の原則
2. 発言に対する責任
3. 名誉棄損に対する判例

日本経営協会・中部本部 宛 (太枠内をご記入いただき、この面をそのままFAXしてください) FAX(052)952-7418
御中 □日本経営協会会員 □一般 (該当する方にレ印を付けてください)

6818 地方議員のための「議員活動の基本 ~議会の権限・予算・決算審議・発言・議会改革 等の要点~」講座・参加申込書 H28/10.14

ふりがな 団体名	カマカワ シンガ 加古市議会 新市民クラブ	Tel	(079) 421-4664	参加料は □郵便振替 □銀行振込 で納入予定(レ印を付けてください) ご派遣責任者(ご連絡担当) 所属・役職名 新市民クラブ 氏名 稲次 誠
所在地	〒675-0006 兵庫県加古川市神野田日岡苑 6-44	Fax	() 同上	
No.	フリガナ 参加者氏名 イナジ マコト 稲次 誠	所属・役職	新市民クラブ	経験年数 2 年 2 月
				年 月
				年 月
				年 月

※領収書が必要な方は右口にチェックください。(□本人 □団体 □その他) 宛に必要

・4 名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただく、複写してご利用ください。

・申込書の情報は、①参加券や請求書の発送等の事務処理 ②セミナー等本会事業のご案内に使用致します。③がご不要の場合は、右口をチェックしてください。 □

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				28-11-2
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 2 8 年度	
項 目	資料購入費	金 額	8,400円	
内 容	全国農業新聞年間購読料の支払い (平成28年12月～平成29年11月分)			
支 払 先	加古川市農業委員会	支払年月日	平成28年11月21日	
備 考	会派の農業政策に対する知識向上を目的に購読する。 (700円/月×12ヶ月=8,400円)			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

領 収 書

平成28年11月21日

加古川市議会 新市民クラブ

村上 孝義 様

¥ 8,400-

上記金額、確かに領収いたしました。

【内 容】 全国農業新聞購読料として

(内訳) 平成28年12月～平成29年11月分

月700円×12ヶ月×1部

加古川市農業委員会



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-11-3
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	資料作成費	金 額	16,905円
内 容	会派執務室設置コピー機のコピー代 (// 月分)		
支 払 先	大西事務株式会社	支払年月日	平成28年11月24日
備 考	会派の市政関係資料のコピーに要した費用の支出 ・カラーコピー : 20円× 455枚=9,100円 ・モノクロコピー : 3円×2,151枚=6,453円 ・消費税1,244円、振込手数料108円		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

請求書

TEL 079-427-9308 C010918121940※99
兵庫県加古川市加古川町北在家2000

新市民クラブ

様

— ビジネス用品をパソコンOA機器 —
大西事務株式会社

兵庫県加古川市尾上町今福4-5-2
中古パソコン通販 079-420-3991 店舗 079-420-9821
店請(修理) 079-420-9830 外務部 079-420-9810

品番	品名	数量	単価	金額
1000007975280 85700004	京セラ コピー機 区間料(フムカ)	455	20.00	9,100
1000007975290 85700006	京セラ コピー機 区間料(モノクロ)	2,151	3.00	6,453
検針日11/9				
			消費税	1,244
日付 2016 年 11 月 18 日	伝票No U16B01141	区分 09	合計	16,797

振込先 銀行 支店 (1/1)

ご利用明細

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥16,797
振込手数料 ￥108

お受取人は
銀行
支店

オオニシタム(カ)様

お振込人は
ウツリミソクラブ キーイング、カイケイ、フタ
ナハ セイジ 様

お取扱日 28.11.24 電信振込
(振込予約 28.11.25)

取扱店	機番	年 月 日	時刻
431	7A	28.11.24	15:07
			3278

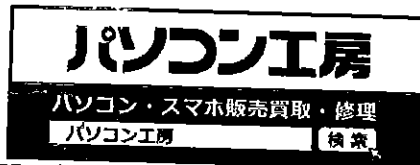
銀行番号 店番号 口座番号等

印紙税申告納
付につき
税務署承認
済

三井住友銀行

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-11-4
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 2 8 年度
項 目	備品消耗品費	金 額	9,698円
内 容	W i - F i ルーター（無線 L A N 親機）の購入		
支 払 先	パソコン工房	支払年月日	平成 2 8 年 1 1 月 2 8 日
備 考	会派執務室内に設置し、市政情報等の研究・調査用に無線 L A N 機器を設置 （仕様：BUFFALO WXR-1750DHP） ＜本体額8,980円、消費税718円＞		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			



★お問い合わせは下記店舗まで
パソコン工房 加古川店
TEL:0794-56-651

領 収 書

新市民クラブ 様

合計

¥9,698

内消費税等 ¥718

上記正しく領収いたしました

〒556-0005
大阪府大阪市浪速区
日本橋4-16-1
株式会社ユニットコム

印紙税申告納
付につき浪速
税務署承認済

2016年11月28日(月) 15:33
レジNo.01-2013 レシートNo.427010019
レジ担当: [REDACTED]

-----お取引明細-----		
新 WXR-1750DHP /T		¥9,698
小計	1点	¥9,698
	内税(8.0%)	¥718

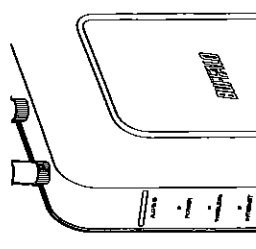
お預かり金	¥10,003
お釣銭	¥305
残金	¥0



このレシートは購入証明書となります。
サポートを希望される場合に必要となります
ので大切に保管してください。

BUFFALO

35020965-01



アンテナ設置ガイド

WXR-1750DHP シリーズ

で使用されるケースに応じて本製品付属のアンテナの最適な向きをご案内します。

通信速度を向上させるために

まず、以下の内容を確認し、本製品を正しい場所に設置してください。

- ・ご自宅(または通信範囲)の中央付近の見通しの良い場所に本製品を設置してください。
- ・木製や樹脂製の台に設置してください。やむを得ず金属製の台に設置する場合は、金属製の支柱や金網に囲まれていない場所に設置ください。
- ・電波干渉の可能性のある機器(コードレス電話や電子レンジなど)から離してご使用ください。
- ・電波が混み合っている場所(集合住宅など)で使用する場合は、電波の干渉を避けるため、5 GHz帯(11ac/n/a)の使用をお勧めします。2.4 GHz帯(11n/g/b)を使用する場合は、本製品の無線チャンネルを「自動」に設定し、倍速モードの帯域を20 MHzに設定してください。
- ・電波が混み合っていない場所で2.4 GHz帯(11n/g/b)を使用する場合は、倍速モードの帯域を40 MHzに設定すると通信速度が向上する場合があります。
- ・アドバンスドQoSを使用し、ご利用頻度が最も高い通信サービスの優先順位を上げてください。

アンテナの指向性について

本製品のアンテナは、以下のような指向性(電波の飛ぶ向き)があります。

アンテナを立てると、水平方向(前後左右)に電波が飛びやすくなります。



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-11-5
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	資料購入費	金 額	4,428円
内 容	BAN-net 15Mコース利用料 (2016/10/1~10/31)		
支 払 先	BAN-BANネットワークス(株)	支払年月日	平成28年11月24日 
備 考	会派執務室用利用料		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

兵庫県加古川市加古川町北在家2000

新市民クラブ

[illegible]

領收日付 : 2016/11/28

BAN-BANネットワークス(株)

7675-0039

兵庫県加古川市加古川町栗津26-2

TEL 0120-34-1442

FAX 079-420-3734

領収書

2016年11月～2016年11月 領収分

¥4,428 -

[illegible]

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-12-1

会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	広報費	金 額	13,238円
内 容	新市民クラブ市議会だより（2017年初春号）印刷費 ＜A3二つ折り＞		
支 払 先	株式会社プリントパック	支払年月日	平成28年12月7日
備 考	加古川市議会新市民クラブ 村上孝義 市議会だより （A3二つ折り2,500部、持参と郵送による配布） ＜印刷費 13,130円（消費税込）、振込手数料 108円＞		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥13,130
振込手数料 ￥108

お受取人は
銀行
支店

か) プリントパック 様

お振込人は
PAC11954550カコカ"ワツキ"カイツツ
ミソクラブ ムラカミタカヨシ 様

お取扱日28.12. 7 電信振込

取引店 4317828.12.7 時刻 13:37
9590

銀行番号 店番号 口座番号等

印紙税申告納
付につき勤町
税務署承認済

三井住友銀行

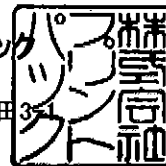
領 収 書

2016年12月07日

新市民クラブ 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 銀行振込(前払い)

納品場所 ご指定場所

御請求金額 13,130円 (税込)

納品期日 7営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC11954550	品名：村上孝義市議会だより (2017年初春号) A3 / 両面4色 / コート73 / 2,500部 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	13,130	13,130
合 計				13,130

特記事項

金融機関の振込証明書および振込完了画面のプリントアウトが、税務署で認められている正式な払い込みの証明書類となります。
こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

村上孝義 市議会だより



2017年初春号

発行: 加古川市議会

新市民クラブ議員団

加古川市加古川町北在家2000

〒675-8501 TEL 427-9308

「活力ある魅力あるまちづくり」に努力



◆2017年の動向

世界の景気は減速に歯止めがかかるも、増勢は緩やかなテンポに留まり力強さを欠く状態が続く予測です。

そのような中で、2017年は、1月にトランプ氏の米国大統領就任によるTPPやパリ協定等への影響、欧州の債務問題の急進展は望めず、中国経済をはじめとするアジア経済の低迷等により、世界の景気はリーマン・ショック以来の後退局面に突入のリスクがあります。

国内景気は、世界の景気の影響や為替・株価の不安定な動きがあり、低成長が続き、先行きは不透明です。

◆構造的な課題への対応

我が国には、1,000兆円超の財政赤字があり、少子高齢化に伴う人口減少社会を迎え、東京への一極集中、地方の格差の拡大等の構造的な課題に直面しており、地方創生総合戦略の着実な推進が求められています。

◆山積する課題と対応

本市においては、国勢調査によると、平成27年10月1日現在で、267,435人と前回比498人の増加となりましたが、高齢化の伸展や地域格差の拡大と活力の減退、災害リスクや介護・医療ニーズの高まりなど、

構造的な課題があります。

又、南海トラフ巨大地震等の自然災害への備えと、治安・防犯の確保や事故防止などの「安全で安心なまちづくり」や、「福祉問題」や「環境問題」「教育問題」などの課題が山積しています。

これらに対処するためには地方創生総合戦略の着実な推進による、「安全で安心な活力ある魅力あるまちづくり」が求められています。

◆財政の健全化を

財政面では、税収をはじめとする歳入の伸び悩みがあり、一方、歳出では高齢化の伸展に伴う扶助費や人件費を中心とする義務的経費の増加、更には、加古川中央市民病院のオープンに伴う跡地問題を含む関連費用や中学校給食の実施等の、歳出の増加が見込まれ、又、公共施設や公共インフラの老朽化への対応で厳しい見通しです。そのため、策定中の公共施設等総合管理計画による、更新や統廃合、長寿命化が必要です。



更に、行財政改革の強力な推進や市長が提唱する行政評価等、あらゆる施策で財政の健全化が必要です。

幹事長 村上 孝義

◆地方創生の実現を

地方創生の最重要課題は人口減少対策と地方の元気づくりです。人口減少対策には、子供を産み育てやすい環境整備と、人が集まり住み続けたいと思える、魅力ある街づくりが求められます。

地方の元気づくりには、地域特性を活かした、市民が将来に希望の持てる社会が必要で、その実現に努めます。

新市民クラブ議員団は、市民の皆様のご幸せと加古川市の更なる発展のために、「安全で安心な活力ある魅力あるまちづくり」に努力します。

☆加古川駅南2市役所移転

JAビルは44年が経過して老朽化し、旧耐震の建物で耐震性に問題があり移転する。

加古川市民センターは平成28年10月21日にニッケパークタウン内にすでに移転した。

その他の、子育てプラザはヤマトヤシキ加古川店、まちづくりセンター(ウェルネス協会・市民団体連絡協議会)はサンライズ加古川、男女共同参画センターは青少年女性センターへ、ファミリーサポートセンターは市役所内に3月末に移転、4月から業務開始予定です。



＊平成29年度の当初予算に対する重要政策提言 (H28. 10. 31)

安全で安心な魅力あるまちづくり

新市民クラブ議員団は岡田市長に対し、平成29年度の当初予算案に対する94項目の重要政策提言書を提出した。

提出に当たって、村上幹事長から市長に、「地方創生総合戦略や後期総合基本計画、公共施設等総合管理計画及び予算編成方針や議会事務事業評価、公開事業評価や中期財政計画などを予算編成に活かし、限られた行政財政資源を、市民の生命と生活を第一とする施策への重点配分で、市民が将来に希望を持てる政策の推進を期待します。そのために、94項目（広域行政の強化、シティープロモーション活動の推進、市民病院跡地の有効活用、公共施設等総合管理計画の推進等）を着実に推進して頂きたい」と提言した。その後、畑副幹事長から主な提言項目のポイントを説明し、理事者と意見交換をした。



＊加古川市第4回市議会定例会(平成28年9月)

9月6日開会の市議会に、請願や条例案、平成28年度の総額13億 870万7千円の補正予算案、平成27年度決算案と議会事業評価、人事案件などを審議し9月29日に、すべて原案の通り可決、同意、推薦された。

○代表質問 平成28年の9月議会から、代表質問を初めて実施し、村上孝義幹事長が、下記について市長の考えを質した。

☆1. 市長就任2年の評価と反省等について

Q1:選挙公約等の評価と反省等について

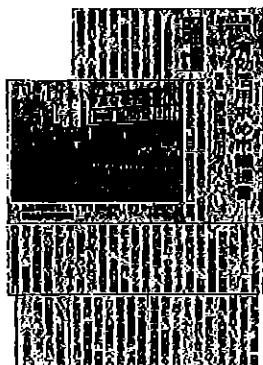
A1:今後とも、公約のほか、総合戦略や後期総合基本計画等も、しっかり取り組む。事業推進も、目標とした結果、それ以上の結果が出せるよう、しっかり管理し推進している。

Q2:市長のリーダーシップとは？残り2年間では公約や後期総合基本計画等を実現すべきでは？A2:リーダーシップは、トップダウンとボトムアップの両方が重要である。継続的に新しいチャレンジを生み出す組織を目指すなら、ボトムアップ型も重要。残り2年では、総合戦略や後期総合基本計画等、諸計画で位置付けられていることを一つ一つ着実に進めたい。

☆2. 加古川駅北31街区の加古川の新たな顔にふさわしい施設整備(神戸新聞で報道)

Q:民活の導入で、複合施設を整備することは、にぎわいと魅力ある街づくりに有効と考えるが、考え方はどうか？

A:加古川駅周辺は、加古川の発展をけん引



する拠点であるが、駅南や加古川中央市民病院の開院等、環境も大きく変化している。駅周辺の機能を検討する中で民間活力誘導の可能性も含め、積極的な活用を考えたい。

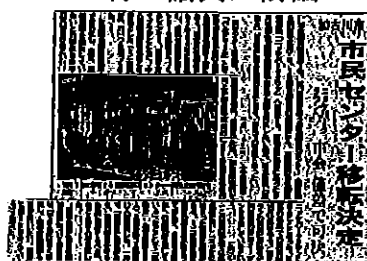
☆3. 子育て教育日本一のまちづくりについて

☆4. 広域行政の強化について(1)広域行政強化のための組織強化(2)共通行政課題への対応(3)連携中枢都市圏制度の進捗について

○一般質問 稲次議員は「①母なる川『加古川』に対する愛着②道路及び歩道の安全対策」について、質問した。

○主な条例改正 議案88号「加古川市民センター設置条例の一部改正条例を定めること」(可決)

村上議員が討論:「本議案は、現在の建物



が44年が経過し耐震性に問題があり、ニッケパークタウンに移転するという議案です。移転するニッケパークタウンは耐震性があり安全で

す。更に、中央市民病院に近く、商業施設に併設され、駐車場も83台から1500台と広くなり利便性も向上します。私達は市民の命と財産を守り市民サービスの向上の観点から総合的に判断し適正と判断出来るので賛成する。」

反対した会派もあり、僅差で可決した。

(神戸新聞で報道)

○議会事務事業評価

少年補導委員事業は「現行通り」、地域保健医療情報システム事業は「縮小」、棋士のまちPR事業は「拡充」と評価し決議して、議長から市長に提言した。



＊市の主な事業

○加古川中央市民病院

市民が安心して暮らす事が出来る地域医療体制の構築のために、病床 600 床、30 診療科で 7 月 1 日に開院した。ダヴィンチやハイブリッド手術室、不整脈治療に威力を発揮するマグネティックナビゲーションシステム



マグネティックナビゲーションシステム



手術支援ロボット「ダヴィンチ」

など、最新の医療機器などが取り入れられ、医療水準の向上

を図り安全かつ正確な医療の実現と救急救命率の向上を目指しています。

◆東市民病院跡地 東消防署と東加古川公民館を新築移転し、前面道路を改良する方針です。更に、子育て支援機能と診療所のような医療機能を残す方針で業者と対話し公募したが応募が無く、周辺は医療機能が充実していることから医療機能は断念した。そして新しく産まれてくる子供の 4 割がこの周辺ということもあり、子育てプラザのような機能への変更を検討中です。

◆西市民病院跡地 新たな医療と福祉の連携と誘致と合わせ、民間活力の導入を進め、休日・夜間急病センターの移設と西公民館の建替え用地を確保の方針です。

更に、民間活用ゾーンに、病院と介護老人福祉施設等を整備する民間事業者を募集した結果、フェニックス病院やケアセンターを運営している一功会と和光福祉会が、優先交渉権者と決定した。医療棟では回復期リハビリテーション病棟 100 床を予定。福祉棟では特別養護老人ホーム 80 床、ショートステイ 20 床、デイサービスも行い、平成 30 年 3 月末開設予定です。

○合葬式墓地の建設

合葬式墓地が日光山墓苑に平成 28 年に建設された。納骨壇数は 2,000 で、セレモニーホールや合葬室、参拝所、献花台、記名板、モニュメントを設けています。費用は市内の方で個別安置は許可の日から 20 年間で 15 万円、更に 10



年間は 5 万円で延長出来、記名板は 3 万円の追加で使用出来ます。直接合葬室安置は半額の 7 万 5 千円、市外の方の料金は 1.5 倍です。

平成 28 年 10 月の受付では、個別安置は 80、直接安置は 20 の申し込みがあった。

今後は、焼骨のある方は随時募集の予定。無い方は平成 29 年 6 月以降に募集予定で、今回から市外の方も申込み出来る予定です。

○広域でのごみ処理施設の建設

ごみ処理施設は、平成 34 年度に稼働させる必要があります。二市二町(加古川市・高砂市、稲美・播磨町)の広域で、高砂市の現在地に建設する。基本計画では、焼却能力は 430 トン炉と全国平均並みとし、稼働までに 20%の減量化が課題です。

◆ごみの減量化 加古川市は平成 33 年度末の目標を一人一日当たり 742 グラム(平成 21 年度の全国平均)に設定した。このため、平成 25 年度の燃えるごみの排出量の実績 89,338 トンから約 20%の約 18,000 トンの削減が必要です。現在までに、約 1 万トンの削減が見込まれ、残り 8 千トンの削減が必要です。今後の施策としては、粗大ごみ戸別有料収集制度の導入(下記参照)で、2 千トンの削減を見込み、残り 6 千トンは、家庭の剪定枝資源化や指定ごみ袋制度の導入など、あらゆる努力で削減に努めます。

◇粗大ごみ戸別有料収集制度の導入

収集は電話で予約して、処理券を購入して貼り付けて自宅前に出すと、収集に来るシステムです。平成 29 年度 10 月導入予定で、それまでの間は、2 カ月に 1 回のステーション収集から毎月収集の予定です。料金は一辺が 90Cm 以下は 300 円、90Cm から 180Cm は 600 円、180Cm 以上は 900 円で、処理券はコンビニ等で購入出来る予定です。

◇生ごみの減量化 可燃ごみの約半数を生ごみが占め、その中に食品ロスが多く含まれ事業系がその半分を占めている。



この度、おいしい食べ切り運動 協力店登録制度を設け、小盛りメニュー等の導入や食べ残し対応では持ち帰り等、バラ売り等の食品販売対応、宴会時に「3010 運動(乾杯後 30 分と、お開き前 10 分は料理を食べる)」の呼びかけ等の PR 活動の取り組みの協力を求め

ます。家庭では食材を使い切る「もったいないクッキングの日」を設けるなどの協力をお願いします。又、生ごみの減量化には、段ボールコンポスト基材の無料配布や、電動生ごみ処理機の購入補助をご利用ください。

◇紙ごみの減量化 年間5000t以上の資源化可能な紙ごみが含まれると推測されます。

新聞や雑誌、段ボール等は資源ごみ回収に協力頂いていますが、それ以外にも、雑誌の分別・資源化があります。お菓子やティッシュペーパーの箱、メモ用紙、梱包紙等は、雑誌のみとして資源化が出来る、紙袋等で分別し集団回収や資源ごみの日に出して下さい。

◆広域ごみ処理施設建設の建設と運営

㈱神鋼環境ソリューションが優先交渉権者に

本事業の施設整備及び運営は公設民営(DBO方式)で実施する。建設施設は、可燃ごみ処理施設(能力429t/日:143t/日×3炉)、不燃・粗大ごみ処理施設(能力40t/日)、関連施設を建設し、20年間本施設の運營業務を行う。なお、約30年間のプラント使用を前提に、施設の設計・建設・運営を行う。



公募型プロポーザル方式の選定に3者から応募提案があり、学識経験者や4市町の担当部長等で構成の選定審議会は、3者は資格要件と性能要件、要求水準を上回ると確認。

審査は、公平性・透明性を確保するため、提案書類の提出者が知られないよう、「うみ・やま・そらグループ」として、非価格要素審査(300点)と価格審査(200点)を点数化して審査した。その結果、非価格要素審査点186.25点、価格審査点200点(約345億5千万円)、総合評価点386.25点で最高点の「やまグループ」の「㈱神鋼環境ソリューショングループ」が優先交渉権者に選定された。

今後のスケジュールは、平成28年12月に建設工事請負契約の仮契約締結、議会議決、契約締結、運營業務委託契約の締結。平成34年3月に施設の引き渡し。平成34年4月に施設の供用開始。平成54年3月契約終了予定です。

○市公共施設等総合管理計画

10年間で6%の削減目標

高度経済成長期に数多くの公共施設が造られ、それらが更新時期を迎えるため、財政負担

の増加が課題になり、平成26年4月総務大臣から全国の自治体に計画の策定の要請があった。市は、計画に当たっての指針に基づき「市公共施設等総合管理計画」の素案を作った。

加古川市の公共施設は48施設あり、延べ床面積は約70.8万㎡で、築30年以上の建物が約43.7㎡で、全体の約61.8%にもなる。総務省の基準で、築30年で大規模改修、築60年での建替で計算すると、17年度から55年度に必要な経費は総額3,651億円(年平均約93.6億円)。



中期財政計画では、16年度から25年度の年平均を約38.8億円と見込んでおり、約2.4倍となり、財政的には危機的な数字となる。

市の財政計画では、23.4%の削減が必要で、26年度までの10年間で、6%の削減を目標に設定し、公共施設では、学校教育施設が45.2%を占め、行政系施設が6.9%、市営住宅6%、市民文化系施設5.2%の順となる。市は今後、施設の累計やエリア別の再編計画を作る方針です。

私達は、統合再編や長寿命化のため早急に具体策を策定し、前広に議論するよう提言した。

○その他のトピックス

◆ボランティアポイント制を试行「加古川ウエルビーポイント制度」

を、平成28年12月から試行する。地域活動などのボランティア活動に参加した市民に、ポイントを付与する制度で、当面は学校園ボランティアを中心に試行する。



◆加古川駅南に喫煙所設置

JTの協力で平成28年12月に喫煙所を設置し利用を開始。

◆ガリッナル酒煙届及び記念写真撮影コーナー設置

市のイメージアップを図ることを目的として、平成28年11月22日(いい夫婦の日)から手続きが出来る。デザインは市内の高校生の作品。

*第5回定例市議会(12/1~12/15)

条例案件16件、補正予算案件3件、報告案件14件など、39件の市長提出議案等を審議し、私達はそれぞれの議案に、質問提言等をした。

◎一般質問 畑議員は「①交通事故撲滅に向けた交通安全対策②職員の公用車での交通事故防止対策③高齢運転者の交通事故対策。」

渡辺議員は「①TQM導入によるボトムアップ型の強い組織の構築②ごみ減量化に向けて各家庭で出来る意識高揚策の推進」を質問した。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-12-2

会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	広報費	金 額	26,988円
内 容	新市民クラブ市議会だより（2017年初春号）印刷費 ＜A3長辺二つ折りクロス短辺Z折り＞		
支 払 先	株式会社プリントパック	支払年月日	平成28年12月7日
備 考	加古川市議会新市民クラブ 村上孝義 市議会だより （A3長辺二つ折りクロス短辺Z折 5,500部、持参と郵送による配布） ＜印刷費 26,880円（消費税込）、振込手数料 108円＞		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥26,880
振込手数料 ￥108

お受取人は

銀行
支店

か) フォリントパック 様

お振込人は

PAC11954952カコカワツキ カイソツ
ミツクラフ ムラカミタカヨシ 様

お取扱日28.12. 7 電信振込

取引店 4317628.12.7 時刻 13:40
9591

銀行番号 店番号 口座番号等

三井住友銀行

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

領收書

2016年12月07日

新市民クラブ 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 銀行振込(前払い)

納品場所 〆指定場所

御請求金額 26,880円 (税込)

納品期日 7営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC11954952	品名：村上孝義議会だより（2017年初春号）Z A3 / 両面4色 / コート73 / 5,500部 / 加工1：長辺2つ折りクロス短辺Z折り 加工2：	1	26,880	26,880
合 計				26,880

特記事項

金融機関の振込証明書および振込完了画面のプリントアウトが、税務署で認められている正式な払い込みの証明書類となります。こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

村上孝義 市議会だより



2017年初春号

発行: 加古川市議会

新市民クラブ議員団

加古川市加古川町北在家2000

〒675-8501 TEL 427-9308

「活力ある魅力あるまちづくり」に努力

◆2017年の動向

世界の景気は減速に歯止めがかかるも、増勢は緩やかなテンポに留まり力強さを欠く状態が続く予測です。

そのような中で、2017年は、1月にトランプ氏の米国大統領就任によるTPPやパリ協定等への影響、欧州の債務問題の急進展は望めず、中国経済をはじめとするアジア経済の低迷等により、世界の景気はリーマン・ショック以来の後退局面に突入のリスクがあります。

国内景気は、世界の景気の影響や為替・株価の不安定な動きがあり、低成長が続き、先行きは不透明です。

◆構造的な課題への対応

我が国には、1,000兆円超の財政赤字があり、少子高齢化に伴う人口減少社会を迎え、東京への一極集中、地方の格差の拡大等の構造的な課題に直面しており、地方創生総合戦略の着実な推進が求められています。

◆山積する課題と対応

本市においては、国勢調査によると、平成27年10月1日現在で、267,435人と前回比498人の増加となりましたが、高齢化の伸展や地域格差の拡大と活力の減退、災害リスクや介護・医療ニーズの高まりなど、

構造的な課題があります。

又、南海トラフ巨大地震等の自然災害への備えと、治安・防犯の確保や事故防止などの「安全で安心なまちづくり」や、「福祉問題」や「環境問題」「教育問題」などの課題が山積しています。

これらに対処するためには地方創生総合戦略の着実な推進による、「安全で安心な活力ある魅力あるまちづくり」が求められています。

◆財政の健全化を

財政面では、税収をはじめとする歳入の伸び悩みがあり、一方、歳出では高齢化の伸展に伴う扶助費や人件費を中心とする義務的経費の増加、更には、加古川中央市民病院のオープンに伴う跡地問題を含む関連費用や中学校給食の実施等の、歳出の増加が見込まれ、又、公共施設や公共インフラの老



朽化への対応で厳しい見通しです。そのため、策定中の公共施設等総合管理計画による、更新や統廃合、長寿命化が必要です。

更に、行財政改革の強力な推進や市長が提唱する行政評価等、あらゆる施策で財政の健全化が必要です。



幹事長 村上 孝義

◆地方創生の実現を

地方創生の最重要課題は人口減少対策と地方の元気づくりです。人口減少対策には、子供を産み育てやすい環境整備と、人が集まり住み続けたいと思える、魅力ある街づくりが求められます。

地方の元気づくりには、地域特性を活かした、市民が将来に希望の持てる社会が必要で、その実現に努めます。

新市民クラブ議員団は、市民の皆様の幸せと加古川市の更なる発展のために、「安全で安心な活力ある魅力あるまちづくり」に努力します。

☆加古川駅南ミニ市役所移転

JAビルは44年が経過して老朽化し、旧耐震の建物で耐震性に問題があり移転する。

加古川市民センターは平成28年10月21日にニッケパークタウン内にすでに移転した。

その他の、子育てプラザはヤマトヤシキ加古川店、まちづくりセンター(ウェルネス協会・市民団体連絡協議会)はサンライズ加古川、男女共同参画センターは青少年女性センターへ、ファミリーサポートセンターは市役所内に3月末に移転、4月から業務開始予定です。



＊平成29年度の当初予算に対する重要政策提言 (H28. 10. 31)

安全で安心な魅力あるまちづくり

新市民クラブ議員団は岡田市長に対し、平成29年度の当初予算案に対する94項目の重要政策提言書を提出した。

提出に当たって、村上幹事長から市長に、「地方創生総合戦略や後期総合基本計画、公共施設等総合管理計画及び予算編成方針や議会事務事業評価、公開事業評価や中期財政計画などを予算編成に活かし、限られた行財政資源を、市民の生命と生活を第一とする施策への重点配分で、市民が将来に希望を持てる政策の推進を期待します。そのために、94項目（広域行政の強化、シティープロモーション活動の推進、市民病院跡地の有効活用、公共施設等総合管理計画の推進等）を着実に推進して頂きたい」と提言した。その後、畑副幹事長から主な提言項目のポイントを説明し、理事者と意見交換をした。



＊加古川市第4回市議会定例会(平成28年9月)

9月6日開会の市議会に、請願や条例案、平成28年度の総額13億 870万7千円の補正予算案、平成27年度決算案と議会事業評価、人事案件などを審議し9月29日に、すべて原案の通り可決、同意、推薦された。

○代表質問 平成28年の9月議会から、代表質問を初めて実施し、村上孝義幹事長が、下記について市長の考えを質した。

☆1. 市長就任2年の評価と反省等について

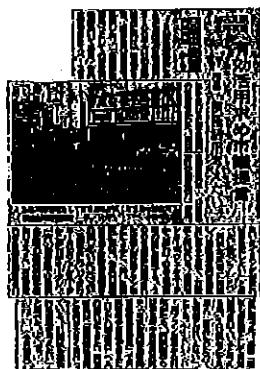
Q1:選挙公約等の評価と反省等について

A1:今後とも、公約のほか、総合戦略や後期総合基本計画等も、しっかり取り組む。事業推進も、目標とした結果、それ以上の結果が出せるよう、しっかり管理し推進している。

Q2:市長のリーダーシップとは？残り2年間では公約や後期総合基本計画等を実現すべきでは？A2:リーダーシップは、トップダウンとボトムアップの両方が重要である。継続的に新しいチャレンジを生み出す組織を目指すなら、ボトムアップ型も重要。残り2年では、総合戦略や後期総合基本計画等、諸計画で位置付けられていることを一つ一つ着実に進めたい。

☆2. 加古川駅北31街区の加古川の新たな顔にふさわしい施設整備(神戸新聞で報道)

Q:民活の導入で、複合施設を整備することは、にぎわいと魅力ある街づくりに有効と考えるが、考え方はどうか？



A:加古川駅周辺は、加古川の発展をけん引

する拠点であるが、駅南や加古川中央市民病院の開院等、環境も大きく変化している。駅周辺の機能を検討する中で民間活力誘導の可能性も含め、積極的な活用を考えたい。

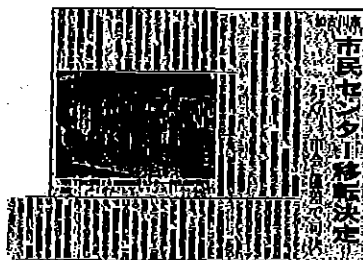
☆3. 子育て教育日本一のまちづくりについて

☆4. 広域行政の強化について(1)広域行政強化のための組織強化(2)共通行政課題への対応(3)連携中枢都市圏制度の進捗について

○一般質問 稲次議員は「①母なる川『加古川』に対する愛着②道路及び歩道の安全対策」について、質問した。

○主な条例改正 議案88号「加古川市民センター設置条例の一部改正条例を定めること」(可決)

村上議員が討論:「本議案は、現在の建物



が44年が経過し耐震性に問題があり、ニッケパークタウンに移転するという議案です。移転するニッケパークタウンは耐震性があり安全で

す。更に、中央市民病院に近く、商業施設に併設され、駐車場も83台から1500台と広くなり利便性も向上します。私達は市民の命と財産を守り市民サービスの向上の観点から総合的に判断し適正と判断出来るので賛成する。」

反対した会派もあり、僅差で可決した。

(神戸新聞で報道)

○議会事務事業評価

少年補導委員事業は「現行通り」、地域保健医療情報システム事業は「縮小」、棋士のまちPR事業は「拡充」と評価し決議して、議長から市長に提言した。



＊市の主な事業

○加古川中央市民病院

市民が安心して暮らす事が出来る地域医療体制の構築のために、病床 600 床、30 診療科で 7 月 1 日に開院した。ダヴィンチやハイブリッド手術室、不整脈治療に威力を発揮するマグネティックナビゲーションシステム



マグネティックナビゲーションシステム



ダヴィンチロボット「ダヴィンチ」

など、最新の医療機器などが取り入れられ、医療水準の向上

を図り安全かつ正確な医療の実現と救急救命率の向上を目指しています。

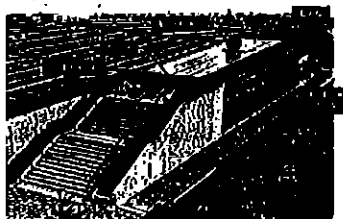
◆東市民病院跡地 東消防署と東加古川公民館を新築移転し、前面道路を改良する方針です。更に、子育て支援機能と診療所のような医療機能を残す方針で業者と対話し公募したが応募が無く、周辺は医療機能が充実していることから医療機能は断念した。そして新しく産まれてくる子供の 4 割がこの周辺ということもあり、子育てプラザのような機能への変更を検討中です。

◆西市民病院跡地 新たな医療と福祉の連携と誘致と合わせ、民間活力の導入を進め、休日・夜間急病センターの移設と西公民館の建替え用地を確保の方針です。

更に、民間活用ゾーンに、病院と介護老人福祉施設等を整備する民間事業者を募集した結果、フェニックス病院やケアセンターを運営している一功会と和光福祉会が、優先交渉権者と決定した。医療棟では回復期リハビリテーション病棟 100 床を予定。福祉棟では特別養護老人ホーム 80 床、ショートステイ 20 床、デイサービスも行い、平成 30 年 3 月末開設予定です。

○合葬式墓地の建設

合葬式墓地が日光山墓苑に平成 28 年に建設された。納骨壇数は 2,000 で、セレモニーホールや合葬室、参拝所、献花台、記名板、モニュメントを設けています。費用は市内の方で個別安置は許可の日から 20 年間で 15 万円、更に 10



年間は 5 万円で延長出来、記名板は 3 万円の追加で使用出来ます。直接合葬室安置は半額の 7 万 5 千円、市外の方の料金は 1.5 倍です。

平成 28 年 10 月の受付では、個別安置は 80、直接安置は 20 の申し込みがあった。

今後は、焼骨のある方は随時募集の予定。無い方は平成 29 年 6 月以降に募集予定で、今回から市外の方も申込み出来る予定です。

○広域でのごみ処理施設の建設

ごみ処理施設は、平成 34 年度に稼働させる必要があり、二市二町(加古川市・高砂市、稲美・播磨町)の広域で、高砂市の現在地に建設する。基本計画では、焼却能力は 430 トン炉と全国平均並みとし、稼働までに 20% の減量化が課題です。

◆ごみの減量化 加古川市は平成 33 年度末の目標を一人一日当たり 742 グラム(平成 21 年度の全国平均)に設定した。このため、平成 25 年度の燃えるごみの排出量の実績 89,338 トンから約 20% の約 18,000 トンの削減が必要です。現在までに、約 1 万トンの削減が見込まれ、残り 8 千トンの削減が必要です。今後の施策としては、粗大ごみ戸別有料収集制度の導入(下記参照)で、2 千トンの削減を見込み、残り 6 千トンは、家庭の剪定枝資源化や指定ごみ袋制度の導入など、あらゆる努力で削減に努めます。

◇粗大ごみ戸別有料収集制度の導入

収集は電話で予約して、処理券を購入して貼り付けて自宅前に出すと、収集に来るシステムです。平成 29 年度 10 月導入予定で、それまでの間は、2 カ月に 1 回のステーション収集から毎月収集の予定です。料金は一辺が 90Cm 以下は 300 円、90Cm から 180Cm は 600 円、180Cm 以上は 900 円で、処理券はコンビニ等で購入出来る予定です。

◇生ごみの減量化 可燃ごみの約半数を生ごみが占め、その中に食品ロスが多く含まれ事業系がその半分を占めている。



この度、おいしい食べ切り運動協力店登録制度を設け、小盛りメニュー等の導入や食べ残し対応では持ち帰り等、バラ売り等の食品販売対応、宴会時に「3010 運動(乾杯後 30 分と、お開き前 10 分は料理を食べる)」の呼びかけ等の PR 活動の取り組みの協力を求め

ます。家庭では食材を使い切る「もったいないクッキングの日」を設けるなどの協力をお願いします。又、生ごみの減量化には、段ボールコンポスト基材の無料配布や、電動生ごみ処理機の購入補助をご利用ください。

◇紙ごみの減量化 年間5000t以上の資源化可能な紙ごみが含まれると推測されます。

新聞や雑誌、段ボール等は資源ごみ回収に協力頂いていますが、それ以外にも、雑誌の分別・資源化があります。お菓子やティッシュペーパーの箱、メモ用紙、梱包紙等は、雑誌のみとして資源化が出来る、紙袋等で分別し集団回収や資源ごみの日に出して下さい。

◆広域ごみ処理施設建設の建設と運営

（株）神鋼環境ソリューションが優先交渉権者に
本事業の施設整備及び運営は公設民営（DBO方式）で実施する。建設施設は、可燃ごみ処理施設（能力429t/日：143t/日×3炉）、不燃・粗大ごみ処理施設（能力40t/日）、関連施設を建設し、20年間本施設の運営業務を行う。なお、約30年間のプラント使用を前提に、施設的设计・建設・運営を行う。

公募型プロポーザル方式の選定に3者から応募提案があり、学識経験者や4市町の担当部長等で構成の選定審議会は、3者は資格要件と性能要件、要求水準を上回ると確認。

審査は、公平性・透明性を確保するため、提案書類の提出者が知られないよう、「うみ・やま・そらグループ」として、非価格要素審査（300点）と価格審査（200点）を点数化して審査した。その結果、非価格要素審査点186.25点、価格審査点200点（約345億5千万円）、総合評価点386.25点で最高点の「やまグループ」の「（株）神鋼環境ソリューショングループ」が優先交渉権者に選定された。

今後のスケジュールは、平成28年12月に建設工事請負契約の仮契約締結、議会議決、契約締結、運営業務委託契約の締結。平成34年3月に施設の引き渡し。平成34年4月に施設の供用開始。平成54年3月契約終了予定です。

○市公共施設等総合管理計画

10年間で6%の削減目標

高度経済成長期に数多くの公共施設が造られ、それらが更新時期を迎えるため、財政負担

の増加が課題になり、平成26年4月総務大臣から全国の自治体に計画の策定の要請があった。市は、計画に当たっての指針に基づき「市公共施設等総合管理計画」の素案を作った。

加古川市の公共施設は48施設あり、延べ床面積は約70.8万㎡で、築30年以上の建物が約43.7㎡で、全体の約61.8%にもなる。総務省の基準で、築30年で大規模改修、築60年での建替で計算すると、17年度から55年度に必要な経費は総額3,651億円（年平均約93.6億円）。

中期財政計画では、16年度から25年度の年平均を約38.8億円と見込んでおり、約2.4倍となり、財政的には危機的な数字となる。

市の財政計画では、23.4%の削減が必要で、26年度までの10年間で、6%の削減を目標に設定し、公共施設では、学校教育施設が45.2%を占め、行政系施設が6.9%、市営住宅6%、市民文化系施設5.2%の順となる。市は今後、施設の累計やエリア別の再編計画を作る方針です。

私達は、統合再編や長寿命化のため早急に具体策を策定し、前広に議論するよう提言した。

○その他のトピックス

◆ボランティアポイント制を試行「加古川ウエルビーポイント制度」を、平成28年12月から試行する。地域活動などのボランティア活動に参加した市民に、ポイントを付与する制度で、当面は学校園ボランティアを中心に試行する。

◆加古川駅南に喫煙所設置
JTの協力で平成28年12月に喫煙所を設置し利用を開始。

◆オリヅル婚姻届及び記念写真撮影コーナー設置
市のイメージアップを図ることを目的として、平成28年11月22日（いい夫婦の日）から手続きが出来る。デザインは市内の高校生の作品。

※第5回定例市議会(12/1~12/15)

条例案件16件、補正予算案件3件、報告案件14件など、39件の市長提出議案等を審議し、私達はそれぞれの議案に、質問提言等をした。

◎一般質問 畑議員は「①交通事故撲滅に向けた交通安全対策②職員の公用車での交通事故防止対策③高齢運転者の交通事故対策。」

渡辺議員は「①TQM導入によるボトムアップ型の強い組織の構築②ごみ減量化に向けて各家庭で出来る意識高揚策の推進」を質問した。

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			28-12-3
会 派 名	新市民クラブ	年 度	平成 28 年度
項 目	資料購入費	金 額	4,428円
内 容	BAN-net15Mコース利用料 (2016/11/1~11/30)		
支 払 先	BAN-BANネットワークス(株)	支払年月日	平成28年12月27日
備 考	会派執務室用利用料		
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

兵庫県加古川市加古川町北在家2000

新市民クラブ



領收日付 2016/12/27

NY 675-0039

兵庫県加古川市加古川町栗津26-2

FAX 079-420-3734

2016年12月 ～ 2016年12月 領収分

¥4,428 -

[illegible]